**関係各団体 様**

（本書を含めて３枚）2016年6月15 日

村野藤吾の八幡図書館解体を止める緊急署名・実行委員会

**代 表：三 輪 俊 和** (北九州市立大学名誉教授)

事務局：八幡市民会館と八幡図書館の存続問題を考える会

北九州市八幡東区尾倉三丁目3―22

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 問合せ：090-6297-9009（加来）090-9563-3815（三浦）

「陳情書」提出のお知らせ ・　傍聴のお願い

各団体のみなさま

「図書館解体を止める・緊急署名」へのご協力、ありがとうございました。

おかげさまで、４，５０８筆の存続を求める声を市長に届けることができました。

図書館本体の解体開始が予定の１３日から２２日に延びています。

そこで、陳情締切の１３日に、改めて「陳情書」を提出しました。陳情の主旨は、「保存に必要な予算措置を求める」です。

慎重審議を求めましたが、明日、審査されます。市議会と市当局の市政の有り様を見届けていただきたく、傍聴へのご参加をお願いいたします。

先日「外壁レンガは千個程度残せる」との判断が市当局から示されました。これは、多くの市民の「村野藤吾の図書館」への愛着や八幡の歴史・文化を断ち切ることに外なりません。６月２日の記者会見において、市長が図らずも述べている「２年前の計画公表から議会の承認を得て手続きを進めてきた」との言葉が全てを語っています。

市民や専門家の声を受け止めて立ち止まることは一切なかったということです。

**村野藤吾の図書館は、内部の貴重な意匠が失われてしまい、**

**外壁も傷つけられ始めていますが、**

**「せめて外壁デザインの保存を」と、切に願っています。**

**◎集合：６月１６日（木）９時４５分　議会棟ロビー（開始：１０時）**

**よろしくお願いいたします。**